This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

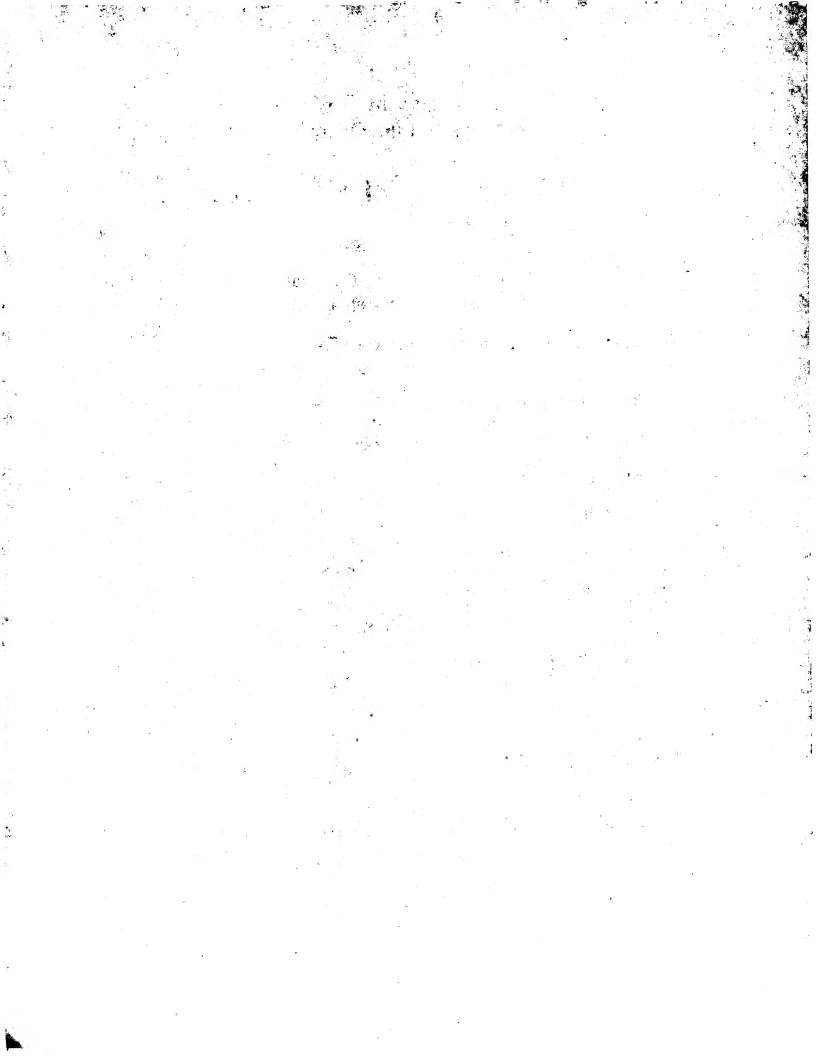
Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.



EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

01024205

PUBLICATION DATE

26-01-89

APPLICATION DATE

21-07-87

APPLICATION NUMBER

62181561

APPLICANT: OMUNIPATSUKU:KK;

INVENTOR: MORITA MASARU;

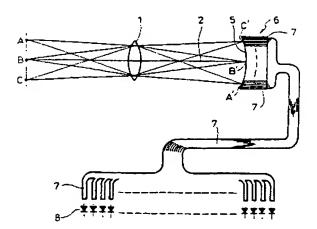
INT.CL.

G02B 6/06

TITLE

IMAGING METHOD FOR OPTICAL

SYSTEM BY OPTICAL FIBER



ABSTRACT: PURPOSE: To decrease the influence of the aberrations possessed by an optical system and to increase the degree of freedom in accuracy, etc., by integrally solidifying the ends on one side of plural optical fibers with a resin, etc., working the same to curve the ends in such a manner as to coincide with a curved imaging plane, corresponding the ends on the other side of the respective optical fibers to photodetecting elements and converting light to electric signals.

> CONSTITUTION: An optical fiber photodetecting body 6 is constituted by regularly arraying the ends on one side of the many optical fibers 7 so as to parallel with the optical axis 2 of a lens 1 and integrally solidifying the ends in this state by integral molding using the resin or by an adhesive agent, etc. The photodetecting surface can, therefore, be easily formed by machining, etc., to an arbitrary curved surface 5. The respective other ends of the optical fibers 7 are so constituted as to correspond to the photodetecting elements 8 such as photodiode arrays or PSDs (semiconductor position detectors) so that the light rays from the optical fibers 7 are converted to the electrical signals. The light rays of the respective parts are thereby taken out in the state of having no curved face aberrations of the lens 1 and the good images are obtd. The latitude of the detection accuracy is thus easily and arbitrarily expanded.

COPYRIGHT: (C)1989, JPO& Japio

			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	1	•• · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	v.		
4			
•			
		* 5	,
			**.
	¥.		***
			at a second
			. *
1-			•
			*
		:	
•			087
			•
**			
0		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
·			
			Ž.
4 - 5	ය ලදීන් පුණුදා විධාපතිවන ලිං වර්ණය කියල් සිං	. All states	* s
•			
		2	
*7		¥ 4	
•			
ä,			
	92		
	11.		

⑲ 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

⑫ 公 開 午 許 公 報 (A)

昭64-24205

@Int_CI_4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和64年(1989)1月26日

G 02 B 6/06

B - 6952 - 2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

②発明の名称

顖

伊出

光ファイバーによる光学系の結像方法

頤 昭62-181561 ②特

願 昭62(1987)7月21日 砂出

砂発 明 者 川辺

守 彦 東京都江東区豊洲3丁目1番15号 石川島播磨重工業株式

会社東京第二工場内

②発 明

昭 俊

東京都江東区豊洲3丁目1番15号 石川島播磨重工業株式

会社東京第二工場内

郊発 明 者 Œ 朥

東京都小平市美園町2-10-17 蛭間コーポ101

顋 人 石川島播磨重工業株式 砂出

東京都千代田区大手町2丁目2番1号

会社

株式会社 オムニパツ

東京都立川市高松町1丁目100番地

70代 理 人 弁理士 山田 恒光 外1名

1. 発明の名称

光ファイバーによる光学系の結像方法

2.特許請求の範囲

1) 複数の光ファイバーの一端を平行な状態で 樹脂等により一体に固定した後、その矯面を レンズによる結像曲面に合わせて曲面加工し、 且つ前記各光ファイバーの一端から取入れた 光を他端に配した受光素子を介して電気信号 に変換することを特徴とする光ファイバーに よる光学系の精優方法。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は光ファイバーによる光学系の結像方 法に関するものである。

【従来の技術】

近年、物の形状等を電気的に検出して種々の 制御を行わせるためのイメージセンサーが種々 挺案されている。

LD(レーザダイオード)、LED(発光ダ

イオード) 等の単色光顔を対象とした結像系で は、単純化のために単レンズか、簡単な組レン ズを用いている。

第2図はその一例を示すもので、球面の一部 を形成するレンズ1を挟むように検出点A、B、 Cの反対側に、レンズ1の光軸2と直角な面上 に多数の受光素子3を並べて配置し、放各受光 素子3 からの検知信号を信号線4 により電気的 に導出して像の検出を行うようにしている。

[発明が解決しようとする問題点]

上記したような単レンズを用いた場合、検出 点A、B、Cは曲面S上に結像A′、B′、C′ されることになる。

しかし、前紀従来の結像方式は、結像部に受 光索子3 を並設する方式であるために、各受光 **素子3 を曲面に沿って並べることが実際上非常** に困難であり、そのために従来は結像面を光輪 2 と直角な平面と見なして平面上に並べるよう にしており、従って、上記従来方式においては 周方向に向うに従って海曲収差が大きくなり、

特開昭64-24205 (2)

特に広い視野を検出する場合には検出像が大き く湾曲してしまう問題を有していた。

又、前記したように結像面に受光素子3を並 設する方式においては、受光素子3の寸法から、 並設できる間隔、数に限りがあり、余り高精度 の検出画像を要求することはできなかった。

本発明は、上記従来の問題点に着目してなしたもので、光学系の持つ収差の影響の軽減と精度等の自由度の増大を図ることを目的としている。

[問題点を解決するための手段]

本発明は、上記技術的課題を解決しようとしたもので、複数の光ファイバーの一端を平行な状態で樹脂等により一体に固定した後、その端面をレンズによる結像曲面に合わせて曲面加工し、且つ前記各光ファイバーの一端から取入れた光を他端に配した受光素子を介して電気信号に変換することを特徴とする光ファイバーによる光学系の結像方法、に係るものである。

[作用]

形又は接着剤等により一体に固めた構成として おり、従って、受光面を後で機械加工等により 任意の曲面5 に形成することが容易に可能とな る。

又、前紀各光ファイバー7の夫々の他婦は、フォトダイオード列、PSD(半導体位置検出器)等の受光素子8に対向するように構成され、各光ファイバー7からの光が電気的信号に変換されるようになっている。

上記において、レンズ1 の結像部に、レンズ1 の結像部面と一致する曲面5 を有した光ファイバー受光体6 を設けて各部の光を光ファイバー7 を介して取り出し、更に各光ファイバー7 の光を受光素子8 を介して電気信号に変換させるようにしているので、レンズ1 の曲面収差が無い状態で各部の光を取出して海曲のない良好な像を得ることができる。

更に、前記光ファイパー受光体Bが光ファイパー1 の一端を一体に固定した後に機械加工等で曲面5 を形成するようにしているので、レン

従って、本発明では、複数の光ファイバーの一端を樹脂等にて一体に固め、その端面をレンズによる結像曲面に一致させて曲面加工するので、正確な結像曲面を容易に得ることができ、且つ光ファイバーの太さの選定によって検出精度観を容易に拡大することができ、更に各光ファイバーの他端を受光素子に対応させて光を電気信号に変換するので、受光素子の配置上等の納約を何等受けることがなくなる。

[実施例]

以下本発明の実施例を図面を参照しつつ説明する。

第1図は本発明の方法を実施した構成の一例を示すもので、レンズ1を挟んで検出点A、B、Cの反対側に、前記第2図の結像曲面Sと一致する曲面5を有した光ファイバー受光体6を設ける。

光ファイパー受光体6は、多数の光ファイパー7の一端をレンズ1の光軸2と平行になるように規則的に並べた状態で、樹脂による一体成

ズ1 の結像曲面に一致させた正確な曲面5 を容易に得ることができ、更に光ファイバー7 の太さを選定することにより検出精度の幅を容易且つ任意に拡大することができる。

又、光ファイパー7によって各部の検出光を 取出した後に受光素子8により電気信号に変換 するために、該変換部をレンズ1の光学的な制 約を受けることなく自由に配置することができ る。

尚、前記光ファイパー7 は、一本ずつばらば らのものでも良く、又複数がパンドル(東)状 になったものとしても良いこと、その他本発明 の要旨を逸脱しない範囲内において程々変更を 加え得ること、等は勿論である。

「発明の効果」

上記したように、本発明の光ファイパーによる光学系の結構方法によれば、複数の光ファイパーの一端を樹脂等にて一体に固め、その端面をレンズによる結像曲面に一致させて曲面加工するので、正確な結像曲面を容易に得ることが

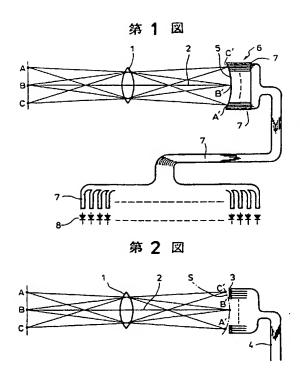
でき、よって湾曲収差をなくして正確な像の検出が可能となり、且つ光ファイパーの太さの遺定によって検出精度幅を容易に拡大することができ、更に各光ファイパーの他端を受光素子に対応させて光を電気信号に変換するので、受光素子の配置上等の制約を何等受けることがない、等の種々の優れた効果を奏し得る。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の方法を実施する構成の一例 を示す説明図、第2図は従来の結像方式の一例 を示す説明図である。

1 はレンズ、5 は曲面、6 は光ファイバー受 光体、7 は光ファイバー、8 は受光素子を示す。

特開昭64-24205 (3)



	i .		7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
		,	